

学校案内 2021

福島県立福島東高等学校



本校の役割

本校は県立高校進学指導重点校です。創立以来「文武両道」を実践し、毎年、国公立大学への合格者数が100名を超え、卒業生は各界で活躍するなど、地域社会に欠かすことのできない人材を輩出してきました。

本校の使命は「豊かな人間性を備え、新たな知や価値を創造していく」人材の育成にあります。そのために本校には、生徒の知的好奇心を刺激し学ぶ喜びが実感できる質の高い授業を始めとして、能力を最大限に伸ばし活躍の場が広がる部活動や豊かな人間性を育み達成感を味わうことができる学校行事があります。

本校に入学してくる高い志をもった生徒たちと、生徒のより良い成長を願う教職員が一丸となって、本校での豊かで深い学びが実践できる環境を整えていきます。



文



生徒会長 2年 渡辺 拓翔

福島東高は「文武両道」を校是にしており、生徒の約9割が部活動に加入し8割以上が国公立大学進学を目標に勉学に励んでいます。学校行事も盛んで、特に年2回あるスポーツ大会が魅力です。チームが団結し、本気で戦い勝ち取った勝利は格別です。

このように3年間を真剣に取り組むことで、将来を担うための大切なことを学んでいると思います。また多くの先輩方の活躍がそれを証明しています。

充実した3年間を送りたい人は、福島東高校で私たちと共に学びましょう。後悔はしません。

東高は学力向上を保証します

東高の特色

文武両道ができる5つのポイント

1 メインは授業

- 自習のない完全授業。
- チャイム to チャイムの50分7校時授業。

2 生徒一人一人に合った学力向上システム

- 習熟度別学習を実施し、基礎学力の定着を図るとともに国公立大学合格を目指す。
- 教科担任会、成績分析会を行い、個々の生徒に合った指導法を確立。
- 2年次からは文系・理系によるクラス編成。

4 充実した進路指導

- 1年次から進路講演会や「進路の手引き」などを活用し、早期進路決定を支援。
- 総合的な探究の時間等を活用し、将来のビジョンを明確にしていく。
- 全校面接月間や、家庭学習時間調査をもとにした面談により、各担任が進路決定のときまで細やかにサポート。

3 3年次は全職員がバックアップ

- 4月は朝課外、6月からは平常課外が毎日加わる。土曜講座、2次対策課外で実践力を養う。
- 各教科で個別添削を実施。数学強化指導や小論文指導では、3年生を全職員がバックアップ。

5 盛んな部活動

- 部活加入率は約90%で、県内でもトップクラス。
- ほとんどの運動部が県大会に出場。東北大会・全国大会へも毎年出場。
- 文化部も上位大会を目指し、毎日質の高い活動を実践。



部活動の種類

運動部

- 野球
- 卓球
- 柔道
- 剣道
- 弓道
- 水泳
- 山岳
- テニス
- 陸上競技
- サッカー
- ソフトボール
- ハンドボール
- バドミントン
- バレーボール
- バスケットボール

※なお、水泳部、ソフトボール部は令和3年度以降募集停止となります。

文化部

- 美術
- 写真
- 科学
- 演劇
- 合唱
- 書道
- 英語
- 吹奏楽
- ダンス

学校行事 ～東高の1年～

- | | | | |
|-----|----------------|-----|------------------|
| 4月 | 入学式・対面式
桜梅戦 | 10月 | 芸術鑑賞教室
マラソン大会 |
| 5月 | 1学期中間考査 | 11月 | 修学旅行 |
| 6月 | 1学期期末考査 | 12月 | 2学期期末考査 |
| 7月 | スポーツ大会① | 2月 | スポーツ大会② |
| 8月 | 夏期課外 | 3月 | 冬期課外 |
| 9月 | 文化祭 | 2月 | 学年末考査 |
| 10月 | 2学期中間考査 | 3月 | 卒業式
春期学習会 |



武

部活動の成績 令和元年度大会結果 (東北大会出場以上)

<陸上部>

- 福島県高等学校体育大会陸上競技会
男子 110mH 第3位 根本祥希 (東北大会出場)
第6位 山北大暉 (東北大会出場)
ハンマー投 第4位 小野凌雅 (東北大会出場)
- 福島県高等学校新人陸上大会
男子 110mH 第3位 根本祥希 (東北大会出場)

<水泳部>

- 福島県高等学校体育大会水泳競技
男子 100m平泳ぎ 第7位 齋藤優斗 (東北大会出場)
200m平泳ぎ 第4位 齋藤優斗 (東北大会出場)
女子 200m自由形 第7位 小野琴葉 (東北大会出場)

<ソフトボール部>

- 福島県高等学校体育大会ソフトボール競技
優勝 (東北大会・全国大会出場)

<弓道部>

- 福島県高等学校体育大会弓道競技
女子 個人 岩井わか葉 (東北大会・全国大会出場)

<美術部>

- 第45回福島県高等学校美術展
全国総文祭 (2020こうち総文)
推薦 岡崎千穂
全国総文祭 (2020こうち総文)
推薦 小山彩音

<書道部>

- 第38回福島県高等学校総文文化祭 書道部門
福島県代表 佐藤ひなた (全国大会出場)
- 第25回全日本高等学校書道コンクール
半紙の部 準大賞 遠藤瑠夏

<放送委員会>

- 第66回NHK杯高校放送コンテスト 県大会
朗読 優秀 (2席) 阿蘇あかり (全国大会出場)
アナウンス 優秀 (2席) 塚本千鈴 (全国大会出場)
- 第24回福島県新人放送コンテスト
ラジオキャンペーン部門 黄昏夜行 (東北大会推薦)

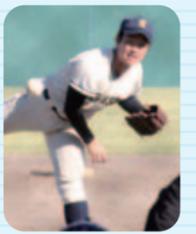


野球部 3年 後藤 健太

私は中学生の時から、プラスバンド部の応援を背に、全力プレーをしている福島東高校野球部に入りたいと強く思っていた。入学が決まったときの嬉しさは今でも忘れていない。

私は高校野球を2年半してきた中で高校野球の厳しさを知った。毎日毎日辛いトレーニングをして夜遅く帰ったり、それでも勉強をしなければならなかったり、とても苦労した。しかし残り少ししか部活動ができない今、あの日々を振り返ると、とても濃く充実した毎日を過ごしていたと思う。

部活動と勉強に全力で打ち込める福島東高校にみなさんぜひ来てください。



進路状況 (大学合格者数)

令和元、平成30・29年度卒業生の現役合格者は次の通りです。(人数は延べ人数)

■ 学校種別合格者

	令和元年度	平成30年度	平成29年度
国公立大学	88名	80名	112名
私立大学	345名	340名	340名
準大学	0名	1名	1名
短期大学	22名	15名	19名

※準大学：平成29年度は防衛大学校、
平成30年度は職業能力開発大学校

■ 大学別合格者数 (令和元、平成30・29年度入試)

国公立大学	令和元年度	平成30年度	平成29年度
北海道	0	0	1
北海道教育(岩見沢)	1	0	0
北海道教育(旭川)	0	0	1
北海道教育(函館)	0	0	1
室蘭工業	0	0	1
岩手	2	0	3
東北	1	1	0
宮城教育	0	1	0
秋田	3	0	2
山形	12	9	14
福島	34	27	47
茨城	2	1	1
筑波	2	1	1
宇都宮	2	5	2
埼玉	1	1	2
千葉	1	0	0
東京農工	1	0	0
新潟	2	9	13
上越教育	0	1	1
富山	0	0	1
金沢	0	1	0
名寄市立	0	1	0
青森公立	2	0	1
青森県立保健	0	1	0
岩手県立	0	0	0
宮城県	1	3	0
秋田県立	6	1	0
山形県立保健医療	1	0	1
山形県立米沢栄養	1	1	0
会津	5	2	4
福島県立医(看)	4	2	2
前橋工科	1	0	0
高崎経済	0	0	5
横浜市立	0	1	0
新潟県立	1	6	3
新潟県立看護	0	1	0
長岡造形	1	0	1
都留文科	1	1	0
長野野	0	1	1
福知山公立	0	2	0
尾道市立	0	0	1
鳥取環	0	0	1
名桜	0	0	1
国公立その他	0	0	0
計	88	80	112

私立大学	令和元年度	平成30年度	平成29年度
仙台台	4	12	1
東北学院	56	56	49
東北福祉	22	40	33
東北医薬科	2	2	5
宮城学院女子	16	22	11
東北芸術工科	1	2	2
国際医療福祉	5	11	10
白鷗	16	10	9
獨協	1	1	2
文教	3	3	4
女子栄養	1	0	0
神田外語	1	0	3
淑徳	3	0	2
青山学院	2	1	1
亜細亜	0	1	0
北里	0	1	0
國學院	0	0	2
国士館	7	1	4
駒澤	2	0	7
芝浦工業	1	2	0
成蹊	0	0	1
成城	0	1	0
専修	3	2	6
大東文化	4	2	11
玉川	3	1	0
中央	3	2	3
帝京	1	2	5
東海	15	4	18
東京理科	2	0	0
東京工科	0	0	1
東京農業	0	9	0
東洋	3	1	4
日本	22	16	20
日本社会事業	0	1	0
日本女子	0	0	1
法政	2	2	3
明治	3	1	1
明治学院	1	0	1
神奈川	4	5	9
関東学院	0	1	4
新潟医療福祉	1	0	5
同志社	1	1	0
立命館	1	0	1
私立その他	133	124	101
計	345	340	340

卒業生よりメッセージ

筑波大学 社会国際学群 国際総合学類 松井 新さん (38期 サッカー部 令和2年3月卒 岳陽中出身)

三年間を過ごして、私が思う東高の良い点は、『自分なりの「本気」に挑戦できる』という点です。校是でもある「文武両道」とは、勉強と部活動のどちらも頑張るという意味だけでなく、それらに「本気」で取り組んだ上で人間として成長するという意味も含んでいると思います。そんな校是を掲げた東高の環境は、勉強と部活動の両方に全力で取り組むことができ、先生方も何かに本気で向き合おうとする生徒を全面的に支えてくださいます。時には勉強や部活動のこと、人間関係で悩むこともあるかもしれませんが、そんな風に悩みながらも、自分なりの目標とする姿に成長しようとする日々の中からでしか学べないことがたくさんあると思います。何に取り組みたいか、どんな高校生活を送りたいかは人それぞれですが、あなたなりの充実した高校生活をこの福島東高校で送ってみたいかがでしょうか。